

市議会第2回定例会

一般会計15億7100万円の補正案

堀口市長の主要施策を反映

平成28年八幡市議会第2回定例会が6月10日から開催され、市は平成28年度補正予算案や条例案など18件を提出しました。

堀口市長は、補正予算案の提案に先立ち平成28年度の施政方針を表明しました。また、会期中に人事案件3議案を追加提出しました。

(施政方針、補正予算案の内容は8面、9面に掲載)

第2回定例会で提出したのは、平成28年度の一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計、下水道事業会計の補正予算案5件と条例案が4件、報告5件、人事案3件、その他案件4件の計21件です。

平成28年度当初予算は、2月に市長選挙が行われたため、経常経費を主体とした骨格的予算として編成しており、新規施策などを中心とした施政方針を具現化する施策を、今回の補正予算に盛り込んでいます。このため一般会計の補正予算案は15億7100万円を追加し、当初予算と合わせて予算の総額を2

主な条例案は、八幡市総合計画策定条例案▽介護保険料の減免の対象を拡大する八幡市介護保険条例の一部を改正する条例案―などです。

人事案件は、副市長に丹下均氏(再任)、教育委員会委員に佐野恵理子氏(新任)、固定資産評価審査委員会委員に乾正男氏(新任)の選任等についての議案です。

◆問い合わせ 財政課

実施計画を策定

市はこのほど、第4次八幡市総合計画第10次実施計画を策定しました。

この実施計画は、第4次八幡市総合計画後期基本計画に掲げる施策実現のための具体的な事業を示す計画で、毎年改定を行うものです。平成28年度が後期基本計画の最終年度

市は、市民と行政がそれぞれから、市民と行政がそれぞれ努力する時代になったこととして、市民の皆様も地震が起こったときどうするか、水害時の対応はどうするか考えていただくことが不可欠です。

これから本格的な出水期を迎えます。局地的豪雨で各地に被害も出ています。かけがえのない「命」を守ることが何よりも大切です。ともに支え合います。



どーも市長の掘り出し

「市町村広域災害ネットワーク首長会議」、「全国防災・危機管理トップセミナー」に参加しました。

自然災害での死者・行方不明者数は、災害対策基本法が制定された昭和36年前後の年間平均数千人から現在では1000人規模にまで減少しています。(阪神・淡路大震災と東日本大震災を除く)

これは、ある意味で防災水準が昭和30年代と異なり、それなりの水準に達した結果で、これ

市民委員を募集します

市では、1~5の市民委員を募集します

1「お茶の京都」

交流拠点づくり推進協議会

市は、「八幡市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に、「世界から関心を集める観光都市・やわたへのチャレンジ」を掲げ、その実施計画である「お茶の京都マスタープラン」において、国宝清水八幡宮、松花堂庭園および四季彩館を戦略的な交流拠点として位置付け、取り組みを進めることにしています。

今年度は特に、観光まちづくりのブランドコンセプトと持続可能なビジネスモデルを含んだ「八幡市駅前整備等観光まちづくり構想」等を策定する予定です。

これらを進めるために設置する「八幡市『お茶の京都』交流拠点づくり推進協議会」の市民委員を募集します。

2 行財政改革検討懇談会

市は、健全な行財政運営の確立を図り、将来のまちづくりを確かなものとするため、平成27年5月に第6次行財政改革実施計画を策定し、現在取り組みを進めています。実施計画の期間は3年間で、毎年改定していく予定です。

それに伴い、計画の進捗状況を点検し、意見や提言をいただく第三者機関である行財政改革検討懇談会を設置するにあたり、市民委員を募集します。

3 環境審議会

環境基本計画に基づき、環境の保全に関して、市民の観点からご意見をいただくため、環境審議会の市民委員を募集します。

4 子ども・子育て会議

子ども・子育て会議は、子ども・子育て支援に関する施策の総合的かつ計画的な推進に関し、必要な事項および当該施策の実施状況などを調査・審議していただくために設置しています。

このたび、委員の改選に伴い、同市民委員を募集します。

5 健康づくり推進協議会

市は、健康づくり施策の推進等に必要な事項を協議するため「八幡市健康づくり推進協議会」を設置しています。

健康づくり等の施策に関心のある市民委員を募集します。

募集要項

- ▽対象者 市内在住・在勤の満75歳未満(1,2は満18歳以上、4は満20歳以上)で、原則平日の昼間に開催する会議に出席できる人
- ※市が設置する他の審議会等の市民公募委員は応募できません。
- ▽募集人数 1,3,4,5は2人、2は1人
- ▽任期 委嘱日から1,2は1年、3,5は2年、4は3年
- ▽応募方法
 - 1「八幡市の観光まちづくりについて」
 - 2「八幡市における行財政改革について」
 - 3「身近な環境問題」
 - 4「安心して子育てができる環境づくりについて」
 - 5「八幡市の健康づくりについて」
- をテーマにした800字以内の小論文に住所、氏名、性別、生年月日、電話番号を記入のうえ、〒614-8501市役所1,2政策推進課、3環境保全課、4保育・幼稚園課、5健康推進課へ郵送または持参してください。
- ※提出された小論文は返却できません。
- ▽締め切り
 - 1,2 7月14日(木) 3,5 7月15日(金)
 - 4 7月20日(水)
- ▽選考 小論文で審査
- * * *
- ◆問い合わせ
 - 1,2 政策推進課 3 環境保全課
 - 4 保育・幼稚園課 5 健康推進課

花火による火災に注意!

夏の風物詩である花火。大人も子どもも気軽に楽しめる花火も、取り扱いや注意事項を守らないと火災や火傷などの事故につながる可能性があります。

市内でも過去に花火が原因で火災が発生しています。

安全に花火を楽しむには

- ①気象条件を考え、強風時や空気が乾燥しているときは花火を

- ②子どもだけで花火をしない。
- 必ず大人が付き添う。
- ③周囲に燃えやすい物がないか確認する。
- ④水の入ったバケツを用意し確実に消火する。

⑤花火の説明書、注意書を必ず読み、花火の特性を理解する。

夏休みの楽しい思い出づくりのため、マナーとルールを守って花火遊びを楽しみましょう。

◆問い合わせ 消防本部予防課

表彰

6月17日(金)、京都府開庁記念式典で、八木英夫さん(西山足立)が平成28年度京都府環境保全功労者表彰を受けられました。

八木さんには、多年にわたり、地球温暖化防止活動推進員として、地球温暖化防止活動にご尽力いただいています。

火災・救急統計

消防本部 ☎981-4119

| 平成28年1月~5月累計()内5月分 | 昨年同期累計 |
|---------------------|--------------------|
| 火災出動 | 17件 (4件) 7件 |
| 火災以外の出動 | 93件 (21件) 70件 |
| 救急出動 | 1587件 (289件) 1501件 |
| 搬送人員 | 1477人 (263人) 1402人 |

7月10日(日)は参議院議員通常選挙 棄権せずに投票しましょう

